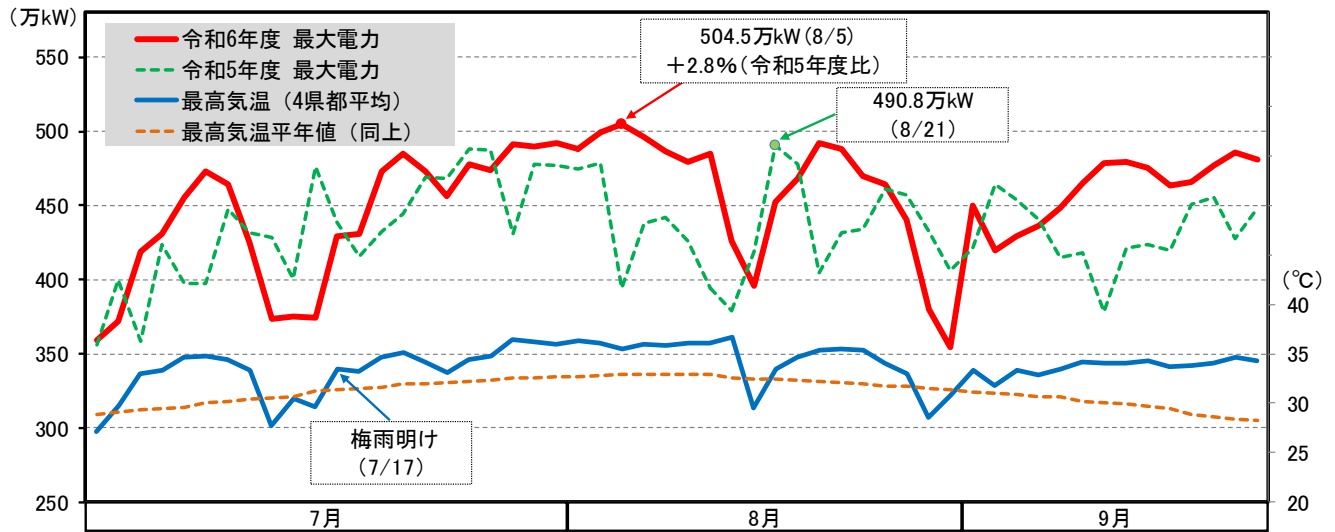


令和6年9月25日  
四国電力送配電株式会社

### 令和6年度 四国エリアの夏季の電力需給実績について

令和6年度夏季の四国エリアにおける電力需給については、梅雨明け以降、気温の高い日が続いたことから冷房需要が増加し、8月5日には、今夏の最大電力となる504万5千kWを記録しましたが、安定した需給運用を維持することができました。

#### ○ 最大電力の推移（お盆を除く平日）

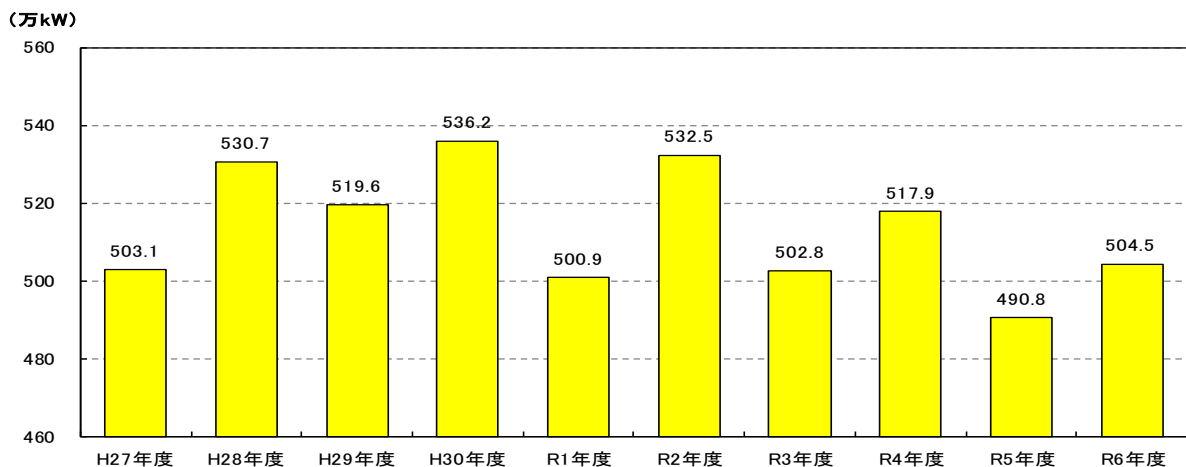


※最大電力：1日のうちで最も多く電気が使われた時の使用電力

(参考1) 最大電力発生日（8月5日 13時～14時）における四国エリアの需給バランス（送電端）

最大電力 (A)	供給力 (B)	予備率 ((B-A)/A×100)	最高気温 (4県都平均)
504.5万kW	609.6万kW	20.8%	35.5°C

(参考2) 夏季最大電力の経年推移



最大電力発生日	H27.7.31	H28.8.22	H29.8.25	H30.7.24	R1.8.2	R2.8.20	R3.8.5	R4.8.3	R5.8.21	R6.8.5
当日最高気温(°C)	35.1	36.0	35.4	36.4	35.2	35.5	35.1	34.9	34.7	35.5

(注) 当日最高気温は4県都平均。

なお、夏季最大電力の過去最高は、平成20年8月4日の576.5万kW。

以上